

作業報告書

平素は弊社医用製品をご愛用いただき厚くお礼申し上げます。ご依頼内容にもとづき、メンテナンス等作業(納品)を行いましたので、ご報告いたします。作業報告書記載事項内容及び留意事項をご確認の上、ご署名をお願いいたします。

お客様名 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院		東京サービスセンタ 〒104-0051 東京都中央区佃二丁目1番6号 リバーシティM-SQUARE 8階 TEL 03-5144-8410 FAX 03-5548-3972	
様			

お客様ID 10027070000-142	受付番号 5867480	作業 CS	区分 2H	保証区分 保守契約	PJ番号 MC3120994214
--------------------------	-----------------	----------	----------	--------------	----------------------

装置名 TSX-306A/1W	設置室 4F 撮影室16	据付日 2019年10月31日
--------------------	-----------------	--------------------

ご依頼内容 保守点検2022年07月/定期点検2022年07月	受付日 2022年4月1日	作業内容 保守点検作業 点検項目に基づき作業実施致しました。
作業開始・終了時間		完了
開始 2022年7月11日17時00分	終了 2022年7月12日00時30分	
時間内 2	時間外 12	
往復 3	合計 17	

ユニット TSX-306A/1W	製造番号 1WA1992008	作業担当者 岡本 一貴 他2名
---------------------	--------------------	--------------------

使用部品	数量
1 以下余白	
2	
3	
4	
5	

ご所属

ご署名

お客様へ(留意事項のご説明)

- ※本作業(納品)に関するお問い合わせは、作業報告書記載の受付番号をお願いいたします。また、本作業が有料の場合、別途ご請求申し上げます。
- ※本作業及び本作業に付随して提供するサービス部品、資料等の物品は、お客様が日本国内で使用または費消されることを前提に販売提供させて頂いております。輸出または海外に提供される場合には、輸出管理法により規制される場合がございますのでご注意ください。
- ※お客様の個人情報の取り扱いについて、以下の事項をご了承願います。
 1. 作業報告書記載作業の遂行に関連して、お客様よりご提示を受けましたお客様の代表者その他の役職員の個人情報(以下「お客様情報」といいます)につきましては、今後のお客様に対する保守サービス業務の遂行およびお客様に対する各種商品・サービスのご提供やご案内に使用させて頂きます。
 2. 弊社は、上記「1.」の使用目的の範囲内において、必要に応じて、お客様情報を弊社認定のもと、弊社が委託する会社へ開示し、使用させて頂く場合がございます。
- ※交換修理に伴い発生しました使用済みサービス部品(作業報告書『使用部品』欄記載の使用部品の提供と交換に回収する使用済みサービス部品)につきましては、本作業の完了日をもって弊社が受領し、当該サービス部品の所有権が弊社に移転しますことを了承願います。

伝票番号	01877881
------	----------

Aquilion ONE 定期点検報告書 (12ヶ月)

点検パターン:[D]

B. お客様控え SR 5867980

お客様名	国立がん研究センター - 中央病院		
室名	16番CT室		
実施日	2022	年	7 月 11 日
契約期間	年	月	日 ~ 年 月 日
対象システム	TSX-306A / 1W		
システム番号 (点検済証番号)	1002707-142	(F483230)
点検者 (技術者番号)	岡本	(04965)
	小坂	()

Aquilion ONE

お客様確認

三木

交換部品	部品番号	個数

特記事項

現管球サイズ : 112.096 サイズ

テスト - 31 UKF-140169

スライスカウンタ	1.173.396	検査数	32,894
----------	-----------	-----	--------

(1/4)

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

Aquilaion ONE 定期点検報告書 (12ヶ月)

点検パターン:[D]

B. お客様控え

(2/4)

点 検 項 目		項目番号	結果	備考
9. コンソール内部ファン ガントリ緊急停止ボタン動作確認	バッテリーの交換(1) PCユニット内バッテリーの交換 [36ヶ月毎]	9-8		
	バッテリーの交換(2) IDD、RDD [36ヶ月毎]	9-9		
	バッテリーの交換(3) CON BOX SERVER PC [36ヶ月毎]	9-10		
10. パワーディストリビュータの確認	漏電ブレーカの動作確認	10-1	✓	
11. インタホン機能の確認	インタホン機能の確認	11-1	✓	
12. X線系調整および出力確認	X線管電圧、管電流の確認 (1)大焦点	12-1		
	・管電圧 80kV/100mA [77~83kV]		✓	
	100kV/200mA [97~103kV]		✓	
	120kV/200mA [116~124kV]		✓	
	135kV/200mA [131~139kV]		✓	
	・管電流 120kV/50mA [45~55mA]		✓	
	120kV/200mA [190~210mA]		✓	
	120kV/400mA (大焦点のみ) [380~420mA]		✓	
	120kV/580mA (69.6kW最大) [551~609mA]		✓	
	120kV/600mA (大焦点のみ) [570~630mA]		✓	
	120kV/750mA (90kWシステム) [712~788mA]		✓	
	(2)小焦点			
	・管電圧 80kV/100mA [77~83kV]		✓	
	100kV/200mA [97~103kV]		✓	
	120kV/200mA [97~103kV]		✓	
	135kV/200mA [131~139kV]		✓	
	・管電流 120kV/50mA [45~55mA]		✓	
	120kV/200mA [190~210mA]		✓	
	ステータケーブルコネクタの確認	12-2	✓	
	If 調整	12-3	A	
	ばく射時間確認 (120kV/580mA/0.2sec)[0.19~0.21sec]	12-4	✓	0.2s
	X線出力時の電源電圧確認 [360V以上]	12-5	✓	
	XC エラーログの確認 [24ヶ月毎]	12-6	✓	
	スペクトラルスキャンの確認 [CSDE-004Aがある場合]	12-7	✓	
13. 駆動系動作確認	フットスイッチの確認	13-1	✓	
15. 寝台内部点検	水平動レール汚れ清掃	15-2	CL	
	上下動レール汚れ清掃	15-3	CL	
	水平動ベルトの張り調査 [CBTB-031のみ]	15-4		
	ボールスクリューの確認 [CBTB-032のみ]	15-5	✓	
	寝台内部ケーブルの干渉、損傷確認	15-6	✓	
	天板移動精度確認	15-7	✓	
	天板裏面、異常音確認	15-8	✓	
	寝台動作の異常音確認	15-9	✓	
	フリー動作の確認	15-10		
	フリーレバー動作 [98N以下]		✓	
	天板起動力 [98N以下]		✓	
	補助ハネの確認	15-11	✓	
	締結部分の確認	15-12	✓	
	アンカボルト固定確認	15-13	✓	
	上下駆動部の確認	15-14	✓	
	ボールスクリューネジの磨耗等		✓	
	ボールスクリューのグリース		G	
	駆動支持部の取り付けボルト確認		✓	
	カップリング位置の確認		✓	
	DC 電源確認	15-15		
	TP1(OV)-CN101-1(5V) [4.75 ~ 5.25V]		✓	5.1V
	カバースキマ確認 [5mm以下]	15-18	✓	

結 果(正常:V 調整:A 交換:R 清掃:CL 注油:G 特記事項:N 適用外:/)

[D]:ペーハ対点

Apulion ONE 定期対点検査書(12ヶ月)

B. お客様は

項目	結果	項目	結果
12-18	✓	12-18	12-18
12-17	✓	12-17	12-17
12-16	✓	12-16	12-16
12-15	✓	12-15	12-15
12-14	✓	12-14	12-14
12-13	✓	12-13	12-13
12-12	✓	12-12	12-12
12-11	✓	12-11	12-11
12-10	✓	12-10	12-10
12-9	✓	12-9	12-9
12-8	✓	12-8	12-8
12-7	✓	12-7	12-7
12-6	✓	12-6	12-6
12-5	✓	12-5	12-5
12-4	✓	12-4	12-4
12-3	✓	12-3	12-3
12-2	✓	12-2	12-2
12-1	✓	12-1	12-1
12-0	✓	12-0	12-0
11-11	✓	11-11	11-11
11-10	✓	11-10	11-10
11-9	✓	11-9	11-9
11-8	✓	11-8	11-8
11-7	✓	11-7	11-7
11-6	✓	11-6	11-6
11-5	✓	11-5	11-5
11-4	✓	11-4	11-4
11-3	✓	11-3	11-3
11-2	✓	11-2	11-2
11-1	✓	11-1	11-1
10-1	✓	10-1	10-1
9-10	✓	9-10	9-10
9-9	✓	9-9	9-9
9-8	✓	9-8	9-8
8-8	✓	8-8	8-8

Aquila ONE 定期点検報告書 (12ヶ月)

点検パターン:[D]

B. お客様控え

(3/4)

点 検 項 目		項目番号	結 果	備 考
16.投光器照射位置確認 カバー取付および干渉確認	ガントリー緊急停止ボタン動作確認(リア右パネル)	16-3	✓	
	ガントリー緊急停止ボタン動作確認(リア左パネル)	16-5	✓	
	外部投光器窓、マイラシートの汚れ清掃	16-6	✓	
	マイラシートの取り付けおよび状態確認	16-7	✓	
	ガントリー内干渉確認	16-8	✓	
17.インタロック動作確認	HEIGHT、TILT、SLIDE インタロックの確認			
	UP・LIMIT	17-1	✓	
	TILT±30°		✓	
	HEIGHT-SS		✓	
	HEIGHT-S		✓	
	HEIGHT-M		✓	
	HEIGHT-L		✓	
	HEIGHT-LL		✓	
	HEIGHT-1		✓	
	HEIGHT-2		✓	
	AUTO・STOP		✓	
	DOWN・LIMIT		✓	
	IN・LIMIT		✓	
	OUT・LIMIT		✓	
	OUT-2		✓	
	テーブルスイッチの確認	17-2		
	ガントリーテーブルスイッチ		✓	
18.作業まとめと後片付け	外装状況の確認および清掃	18-1	CL	
	作業まとめ	18-2	✓	

Aquilion ONE 定期点検報告書 (12ヶ月)

点検パターン:[D]

B. お客様控え

(4/4)

点 検 項 目				項目番号	結 果	備 考
画質確認	画像ノイズ測定	(1)S領域	・1枚目	S.D.4.24~6.36	✓	5.15
			・2枚目		✓	5.18
		(2)M領域	・1枚目	S.D.8.56~12.84	✓	11.28
			・2枚目		✓	11.48
		(3)L領域	・1枚目	S.D.9.28~13.92	✓	12.44
			・2枚目		✓	12.49
	CT値の確認 Φ 320 TOSの 場合	・1枚目	a. 空気	CT値:-1020~-980		
			b. デルリン	CT値:330~350		
			c. アクリル	CT値:120~140		
			d. ナイロン	CT値:90~110		
			e. ポリプロピレン	CT値:-115~-95		
			f. 水	CT値:-5~5		
		・2枚目	a. 空気	CT値:-1020~-980		
			b. デルリン	CT値:330~350		
			c. アクリル	CT値:120~140		
			d. ナイロン	CT値:90~110		
			e. ポリプロピレン	CT値:-115~-95		
			f. 水	CT値:-5~5		
	CT値の確認 Φ 180 TOSの 場合	・1枚目	a. テフロン	CT値:900~960	✓	933.4
			b. ポリプロピレン	CT値:-120~-100	✓	-107.5
			c. 空気	CT値:-1020~-980	✓	-993.1
			d. アクリル	CT値:115~135	✓	131.4
			e. デルリン	CT値:315~375	✓	346.7
			f. 水	CT値:-5~5	✓	1.29
		・2枚目	a. テフロン	CT値:900~960	✓	933.3
			b. ポリプロピレン	CT値:-120~-100	✓	-107.9
			c. 空気	CT値:-1020~-980	✓	-992.9
			d. アクリル	CT値:115~135	✓	131.1
			e. デルリン	CT値:315~375	✓	346.8
			f. 水	CT値:-5~5	✓	2.44

1. 画像ノイズの確認

ファントムをスキャンし、画像ノイズが規格内であることを確認する。

4mm×4 の 2-stack モードで収集し、得られた 8mm 厚の画像2 枚について、S.D. を測定すること。

(1) S 領域

条件: 120kV/500mA
1.0sec. / 8mm
FC70/240mm
Sサイズ水ファントム (240mmφ)
ROI: 200X200pixel

(2) M 領域

条件: 120kV/500mA
1.0sec. / 8 mm
FC70/320.3mm
Mサイズ水ファントム (320mmφ)
ROI: 200X200pixel

(3) L 領域

条件: 120kV/500mA
1.0sec. / 8 mm
FC70/320.3mm
Mサイズ水ファントム (320mmφ)
ROI: 200X200pixel

2. CT 値の確認

装置付属の TOS ファントムをスキャンし、各部の CT値が規格内であることを確認する。

4mm×4 の 2-stack モードで収集し、得られた 8mm 厚の画像2 枚について、CT値を測定すること。

・320mmφ TOS ファントムの場合

条件: 120kV/300mA
1.0sec. / 8 mm/FC70
ROI: 26X26pixel

・180mmφ TOS ファントムの場合

条件: 120kV/300mA
1.0sec. / M(dFOV=180mm)/8 mm/FC70
ROI: 26X26pixel